

JOHAN JAAFFAR

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Former Chairman of the Malaysian Anti-Corruption Commission's (MACC) Consultation and Corruption Prevention Panel
- Former Chairman of Media Prima



Tan Sri Johan Jaaffarは、メディアの世界で幅広い経験があります。彼はジャーナリスト兼編集者、受賞歴のあるクリエイティブライター、そしてよく読まれたコラムニストです。彼は研究者としてのキャリアをスタートさせ、後に文部大臣の下で法定機関であるDewan Bahasa dan Pustaka (DBP)の雑誌部門を率いました。

彼は1992年から1998年までUtusan Melayuグループの編集長を務めました。また、マレーシアで最大かつ唯一の総合メディア会社であるMedia Prima Berhadの会長も務めました（2009年4月から2015年8月まで勤務）。

Johanは現在、屋外広告会社のSanctuary Billboards Sdn Bhdの会長であり、クアラルンプールのノーベルインターナショナルスクールの会長です。彼はかつてDBPの議長を務めていましたが、これもまた国内最大の出版社です。

彼は、90年代にマルチメディア開発評議会 (MDC)の理事会に出席しました。彼は、マレーシアビジネス評議会 (MBC)のメンバーでありMalaysia Incorporated (Malaysia Inc)の委員会のメンバーでした。

彼はまた国民経済行動委員会 (NEAC)によって設立された国民教育に関する国民脳信頼のメンバーでした。彼は2005年にクアラルンプールで開催されたアジア太平洋映画祭の主任審査員でした。彼はかつてマレーシア芸術評議会の会長であり、マレーシアで最も優れた舞台芸術学校であるアカデミ・セニ・ブダヤ・ダン・ワリサン・ケバンサーン (ASWARA)の委員です。彼はムルデカ賞の教育と地域社会部門の指名委員会のメンバーでした。

2015年12月まで、ヨハン氏はマレーシア腐敗防止委員会 (MACC)の諮問委員会および予防委員会の委員長を務めていました。現在は、新しく設立されたプトラジャヤ高等教育タスクフォース (PHETF)のメンバーです。彼は高等教育省の下で、高等教育を受けている学生に学習ローンを供与する責任を負っているPerbadanan Tabung Pendidikan Tinggi Nasional (PTPTN)の理事でした。

彼はまた、マレーシア大学ケンバンサーン校 (UKM)ペンシルベニア大学スルタンイドリス校 (UPSI)およびタンフセインオンマレーシア大学 (UTHM)の助教授です。

2002年から2015年までNew Straits Timesのコラムニストを務め、7年間Berita Harianのために書いています。2016年4月以来、彼はThe Starのために隔週で書いています。彼は2019年4月26日にMPI-Petronasマレーシアジャーナリズム賞で切望された (Tokoh Wartawan Malaysia 全国ジャーナリスト賞) を授与されました。

Topics

- Government
- Journalism
- Media

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988